|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 2025第1,2,3 RUTC永遠の答えの始まり(7)　 (社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr | | | |
| 2025年2月15日　週間祈りカード | | | |
| △産業宣教  金土日時代のやぐら４－癒やしの始まり(マタ12:26-30) | △RTとTCK伝道学  三つの庭のモデル４－だまされない祈りの庭(マタ6:33) | | △核心  私, 教会, 現場を変える伝道(使2:9-11) |
| パウロはレムナントを訪ねて行って福音を伝え、癒やしの働きをした。私たちの病気と、ほかの人を治すことができてこそ伝道、宣教ができる。これを心に込めなければならない。  癒やしの始まり(300%)  医師は、実際の病気が現れることしか分からない。病気になるしかない状況と未来は責任がない。それゆえ、正しい癒やしの働きを教会ですべきだ。医師の話を聞いて(100%)、それ以前にあった重要な問題と(100%)その病気による霊的問題(100%)を解決しなければならない。祈りの庭、癒やしの庭、異邦人の庭の中で一番重要なのが癒やしだ。  □序論\_ネフィリム(Nephilim)は悪霊につかれたこと  すべての病気は脳から始まるので、脳を癒やさなければならない。  1.苦しめられる　うつ病、自殺、パニック障害が現れる。  2.精神疾患  3.自殺、依存症、殺人もする。  □本論  1.サタンのやぐら(Iヨハ3:8)を打ち砕くこと  1)サタンの戦略12(ヨハ8:44)  2)Ⅱコリ10:4-5私の中に要塞を作ってしまったのだ。  3)ヨハ16:11-14この世を支配する者  「すべての宗教は皆同じだ」サタンのだましごとだ。急速に精神疾患者が起きている。  2.隠れた傷からなくすべき  多民族にある苦しみ、傷、トラウマが  1)国家　2)家系から来た問題であることを教えなければならない  3)個人に来たのだ  3.福音癒やし  1)解放(ロマ8:2) 12から解放  2)味わう(使1:3)御座のやぐら、旅程、道しるべ  3)私たちの主人は神様だ。一番重要だ。  □結論  呼吸、食事、運動に集中  1.7・7・7朝　祈りに集中すれば脳が生かされて御座の祝福が臨む。呼吸を正しくしてこそ脳が生かされて、免疫力が生まれて、がんに勝つことができる。祈って呼吸して運動しなければならない。  2.7・7・7昼　質問に正しく答えを見つけるのが集中だ。出会いを全部祝福に。下腹に力を入れた状態であれば、自然に長い呼吸になって脳が生かされて御座の祝福が臨んで現場が生かされる。  3.7・7・7夜　静かな時間に答えが出てくるように少しだけ集中しなさい。みことばに答えが出て来るべきだ。そうすれば、脳が生かされて御座の祝福が臨んで、現場も生かされ、ついに世界福音化となる。 | □序論\_使1:3  △イエスが40日間に御座のやぐらと御座の旅程を話された。そして、教会と学業、産業を生かす御座の道しるべを語られ、聖霊に満たされて行きなさいと言われた。  □本論\_ほとんど、なぜうまくいかないのか  1.私-自分にだまされてしまう。神様が与えられた祝福を分からないのは、だまされるのだ。  1)創3:4-5サタンのやぐらに引っかかって心配して、神様の祝福を知らずにだまされているときに、触る。  2)創6:4-5ネフィリムに  3)創11:1-8完全に滅ぼしてしまう。  △人の話を聞かずに、神様のみことばを聞きなさい。私たちの背景は御座だ。祈っていればやぐらが作られて、現場を生かして世界宣教するようになる。 | 2.現実(世の中)  With,Immanuel,Oneness  △現場に行って神様が私とともにおられることと、人、事件を通じてインマヌエルの祝福を逃す。ワンネスはすべてのことが合わさって答えとなる。  3.サタンがだますこと  1)ヨハ8:44　目に見えないように人を引っ張って通う。  2)Ⅱコリ11:14光の御使いのように現れて、とても良いことを与えるように見える。  3)ヨハ16:11-14、Ⅱコリ4:4-5世の中の支配者として目に見えないように掌握して、暗闇に引っ張っていく。  □結論  レムナントはサタンに勝つくらいではなく、サタンをひざまずくようにさせなさい。 | 初代教会はイエスを信じれば殺されたが、世界福音化をした。この人々が知っていたことがいくつかあった。  □序論\_ 300%  1.ネフィリム(サタン) →インマヌエル(Trinity)インマヌエルという祝福を知っている人は、ネフィリムに勝つことができる。サタンを三位一体の神様の力で勝つことができる。  2.祈りの奥義24、25、永遠　朝、昼、夜に、全部祈りに変わる24の祝福を味わいなさい。必ず御座の祝福が臨む(25)。作品が出てくる(永遠)。  1)7･7･7祝福を味わう-幸せ、平安、力  2)7･7･7 -刻印(根、体質)祈りと呼吸を常に意識しなさい。  3)霊的世界が見える。皆さんが祈る時間に、三位一体の神様が目に見えなく、聖霊で働かれる。サタンの権威は崩れるようになっている。天の軍勢、御使いが神様のことを成し遂げている。  3.この契約を握ってAll in、All out、All change(世界福音化)  □本論\_来る三つのこと  1.私を変える(24、25、永遠) -成り立つこと、神様が働かれる300%を作れば良い。  1)キリスト(救い)ですべての祝福回復、御座の祝福と神の国のことが成り立っている。  2)御座の力で  3)神の国-ことが皆さんに常に付いて回る。  2.現場を変えようとするとき-答えから与えられる。  1)７やぐらが答え　2)７旅程　3)７道しるべ  △御座の力、キリストの御名で祈りなさい。常に7･7･7の答えを先に味わいなさい。現場が変わる。  3.未来を変えること-使2:1-47祝福から先に味わいなさい。  1)三つの祭り-過越祭(救い)、仮庵祭(背景が御座)、五旬節(祈るその時間に臨む力)  2)使2:9-11世界の門が開かれた。  3)使2:17-18未来が見える。それゆえ、みことばだけ握っても良い。  4)使2:42礼拝が生かされる。そばの人が重要だ。常に味わう福音の奥義、祈りにひたすら専念するのだ。  5)使2:43-47献金が光の経済となる。  □結論  1.祈りができるように呼吸しなさい。  2.集中-朝、昼、夜に食事、祈り、運動を含む  3.没頭-ものすごい癒やし  1)連続呼吸祈り(朝) -長い呼吸  2)変える祈り(昼、祝福が見える時まで) -下腹に力を入れた丹田呼吸  3)答えを見つける祈り(夜) -ゆっくりと |
| △散らされた弟子たち  7∙7∙7のモデル４－三つの背景のモデル(使1:3) | |
| 理由-御座(黙8:3-5)  私たちの背景は御座だ。私たちのすべての祈りは御座の前の器にみな込められる。  神の国  イエス様が教えられた祈りだ。「あなたがたは、まず神の国と神の義を求めなさい」  神の国のこと  神の国のことが起こる、このとき、天の軍勢も動員されて、働きが起こる。  祈りができるようになる呼吸をしなさい。集中する呼吸を教えて、患者が入って来たら、癒やしてあげなさい。個人的な奥義は没頭だ。すべてのこと(300%)回復する働きがあることを願う。青年、大学生は、必ず300%伝道チームを作って、重職者は300%産業チームを作りなさい、祈れば良い。 | |
| 2025第1,2,3 RUTC永遠の答えの始まり(7)　 (社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr | | | |
| 2025年2月16日　週間祈りカード | | | |
| △区域メッセージ第7週  ヒーリングハウス(ロマ16:25) | △聖日１部  絶対不可能 - 絶対可能(出2:1-10) | | △聖日２部/237宣教委員会献身礼拝  神様の契約, 方向, 目標が定まると(出3:10-20) |
| □序論  1.多民族-目に見えない病気、RT -傷  多民族は目に見えない多くの病気とレムナントは傷が多い。また、多民族は各国家の文化を治さなければならないことがある。このような病気は簡単に世の中で治すことはできない。  2.不治の病、精神病、霊的な病気も多い。  3.霊的癒やしから必要だ。  1)祈ることができるようにしなければならない。  2)一人で信仰生活できなければならない。  3)ほかの人を生かす再生産ができなければならない。  △7・7・7-それゆえ、TCKハウスで7・7・7をもって呼吸する祈りも教えてあげなさい。  □本論  1.RT 7人-暗闇癒やし  レムナント7人はその時代に暗闇を癒やしたのだ。おもに強大国に行ったが、そこに237多民族、5000種族がいたので、そこへ行って暗闇を癒やしたのだ。  2.使3:1-12 (運命)  ペテロは生まれつき足が不自由であった不治の病の者を癒やしたのだ。その人にナザレのイエスの名で癒やす必要があるという気がしたが、そこで働きが起こり、全世界に広がり、法廷でペテロが「天の下でこの御名のほかに、私たちが救われるべき名は人間に与えられていない」その話を裁判のときにしたのだ。  3.ネフィリム病癒やし  1)使13章、シャーマンの町、暗闇を癒やしてしまった。  2)使16章、悪霊につかれて占う人を治してしまった。  3)使19章、偶像崇拝をとてもたくさんして不治の病、重病になっていた人々を癒やしたのだ。  △この病気だけは私たちだけしか癒やすことができない。この病気を治すのは、福音を持っている医師だけができる。福音を持っていない人々は、暗闇が何か、ネフィリムが何か分からない。この記録を医師のルカが記録したのだ。  □結論\_やぐら、旅程、道しるべ  1.3集中-朝、昼、夜に3集中すれば良い。  2.3セッティング-このようにすれば、プラットフォームが作られる。すると、ほかの人を生かすことができる光を放つことができるやぐらが作られて、疎通できるアンテナが作られる。  3.3答え-私たちが行く所には常に問題があって、困難があって、危機がある。ここに答えを持って行くのだ。  △TCKハウスで多民族がたくさん来たとき、みことばを通して伝えるとき、聞く人には癒やしが起こる。福音がない人は絶対に行くことができないので、この癒やしを私たちがすべきだ。 | □序論\_絶対不可能、絶対可能  1.イスラエルの危機-福音が完全になくなって押し寄せて来たひどいわざわい  1)国と家庭が滅びて奴隷に転落  2)イスラエルの男の子はみな殺せという方法を定めた  3)歳月が流れて、福音と祈りの価値と力を逃した  4)今-この奥義を分からなければ、世の中の使い、肉的使い、サタンの使い  2.絶対不可能な状況で絶対可能を見たヨケベデ  1)レビ人-あなたは契約の子どもだ。奴隷から解放されなければならない。あなたの子どもを王宮に送りなさい。  2)唯一無二の祝福、空前絶後の祝福が確かにある。見つけ出しなさい。  3)危機と困難が来た今、この場が唯一無二、空前絶後の祝福を味わう時間  □本論\_モーセに乳を飲ませて伝えたレビの祝福  1.暗闇を打ち砕く福音の創造の光を刻印させる時間  1)血のいけにえを献げに行くと言いなさい。  2)10の奇跡、羊の血を塗る日解放  3)悟ったモーセ、イテロ、ヨシュア、カレブ、遊女ラハブを通してエジプトに勝ってカナンに入った。  2.どんな力も勝つことができる御座の力であるみことばと祈りの力を植える時間  1)契約の箱の力  2)幕屋運動、会見の天幕運動、天幕運動、三つの庭  3)モーセが行く所に主の使いが先立って導き、後から保護  3.世界の暗闇の伝染病を止める時代の使命を植える時間  1)王宮40年-知識を積んでエジプトを学ぶ時間  2)ミディアン40年-神様のみことばを回復して準備する時間  3)荒野40年-紅海を分けて、岩から水が出るようにして、イスラエルを導いて行く力の杖  □結論\_決断  1.サタンから完全に出て来なさい。  2.歴史に一度しかない決断-福音を持って霊的世界を味わって伝道する職業になりなさい。  3.だれがしてもすべき生かす事をしなさい。  1)イスラエルを生かすために息子を王宮に送って解放したヨケベデ  2)生かす告白をした偵察のヨシュアとカレブ  3)生かす嘘をついた遊女ラハブ  4)危機の時ごとにサウル王を生かしてサウル王が死んだとき、本当に涙を流したダビデ | | 宣教できる力は私たちにはない。  契約、方向、目標(出3:10-20) -神様は契約を持っておられる。契約を逃せば、すべて逃したのだ。その契約を持って道を定めてくださる。皆さんを通して、ほかの人を生かす目標を持っておられる。どのように、ホレブ山の御声を聞くことができるのか  1.今(契約を握る時、礼拝する時)起こること  1)Trinity-関係しているすべての所に聖霊で働き(時空超越)  2)暗闇縛る(サタン、悪霊を縛る)  3)御座の力、神の国、神の国のことが起きる(御使い、使い、軍勢派遣)  2.いつこのようなことが起こるのか  1)良いことが起こる時　2)大変な時もっと大きい働きが成し遂げられる  3)伝道、宣教の門が開く時に合わせて働かれた。  3.どのように働かれたのか  1)母に聞いた預言(出2:1-10) -ホレブ山で成就(出3:18)  2)問題-答えで　3)危機-天命を与えられた。  □序論\_契約は必ず成就する。80年ぶりに。絶対計画が残っている。年を取っている方々は、特別祈り計画が残っている。  1.王宮-知識(答えx) 　2.ミディアン-みことばと祈り回復  3.荒野-40年これが本当のことだ。  10の奇跡で全世界を驚かせてイスラエルを解放した。  契約の箱が行く所ごとに働き  三つの祭り-過越祭(救い)、五旬節(聖霊の力)、仮庵祭(御座の背景)  幕屋-三つの庭、12部族の名を刻んだエポデを着た主のしもべ24明かりをつけて待機  (申6:4-9)この事実を次世代に刻印  □本論  1.神様+私の契約が合うときに働きが始まる  1)ホレブ山でした告白　2)出3:18-20血のいけにえを献げに行きなさい  3)出4:24モーセを呼んで行こうとされるときに悟った。  2.神様の方向+私の計画になるときに働き  1)火の柱、雲の柱で保護　2)出14:19主の使いが前後で守る。  3)中心-幕屋  3.神様の目標+私の生活になるとき働き  1)出エジプト　2)カナン入国　3)世界福音化することが神様の計画  □結論\_この契約を正しく成就したパウロ・チームは病んでいる者を訪ねて行った。  1.使13:1-4、16:6-10、19:1-7完ぺきな聖霊の導き、ターニングポイント、マルコの屋上の部屋の働きそのまま体験  2.使13:5-12、16:16-18、19:8-20暗闇が砕かれて悪霊につかれた者、不治の病の者を癒やし  3.使19:21、23:11、27:24ローマに5千種族がいるため。使命が残っている以上、皆さんを止める者はいない。  △病気になっている人は24朝、昼、夜に癒やす呼吸をして続けて祈りなさい。 |